

# 言心聲也

題字 言心聲也 揮毫 愛南町緑小教諭 西平千恵子 解説は3面



発行所  
（公財）愛媛県教育会  
〒790-8545  
松山市祝谷町1丁目5-33  
エスポワール愛媛文教会館内  
電話 (089) 945-8644  
FAX (089) 945-1459  
E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 砥部町立高市小学校
- (3) 地区教育会だより(松山市) ローカルトピックス
- (4) (5) 特集「私の平成二十七年」
- (6) (7) 第四十三回入選俳句
- (8) ふるさとスケッチ

## 日本のふるさと

### 因幡国一の宮宇倍神社



正一位伊豫稲荷神社大総代 松田 隆和

退職して十年、地域への恩返しに、正一位伊豫稲荷神社（御神歌 さくふじのはなむらさきのゆかりぞと いくすえかけて神まもるらん）の大総代を引き受けました。

主な行事は、祈年祭、初午祭、土用干祭、秋祭、感謝祭などの実施です。その他、大会や研修会への参加等もあります。今年、伊予支部の神職総代会同研修として、因幡国一の宮宇倍神社を正式参拝したので、土産話を紹介します。この神社のある鳥取市国府町は、東に中納言行平が百人一首に「立ち別れ いなばの山の 峰に生ふる 松とし聞かば 今帰り来む」と詠んだ稲葉山が連なり、南には因幡

国庁跡や大伴家持が万葉集に「新しき 年の始の 初春の 今日降る雪の いや重け吉事」と詠んだ歌碑があり、北には国指定史跡の鳥取藩主池田家墓所があります。その他、多くの史跡に囲まれた、全国でも稀な歴史の宝庫です。宇倍神社の祭神武内宿禰命は、第十二代景行天皇より、成務・仲哀・応神・仁徳天皇の五朝に仕え、各天皇の信任篤く、日本の統一に尽力された人物です。わが国で最初に「大臣」の称を賜り、総理大臣の祖ともいえる功神です。命は、進んだ大陸文化を導きあげました。特に、神功皇后を補佐して北九州に出陣

し、活躍したことは有名です。幼少の応神天皇（八幡さま）を抱かれる姿は、端午の節句に掲げる幟の絵柄となっていてます。また、命は仁徳天皇五十五年春三月因幡国の亀金岡に双履を遺し、三百六十歳でお隠れになったと記されています。本殿の後に、双履跡と呼ばれる霊跡があり、日本一長寿の神さま御昇天の地だそうです。

社殿は、孝徳天皇大化四年の創建、平安時代は名神大社、明治四年に国幣中社となりました。明治三十二年には命の御尊像と社殿が五円紙幣に乗せられ、以後大正・昭和と五円・一円紙幣の図柄ともなつたのです。また、稲葉山から湧き出る水は「七宝様の御水」と呼ばれ、延命水となっています。

今回の研修で鳥取の歴史や文化にふれ、無知の私におそばせの教養を与えてくれる旅でした。

#### 一略 歴

（まつだ たかかず）

- 昭和42年 愛媛大学教育学部卒業
- 平成元年 愛媛県教育委員会 指導主事
- 平成8年 双海町立下灘中学校 校長
- 平成10年 松前町立松前中学校 校長
- 平成13年 伊予市立港南中学校 校長
- 平成17年 伊予教科図書販売有限公司 社長
- 平成23年 伊予市社会福祉協議会 会長
- 平成25年 正一位伊豫稲荷神社 大総代

### 響

年の瀬の何かとあわただしい時期となってきた。「忙」の字は心を亡くすと書く▼最近、「包丁」と「余地」という言葉

に故事があることを知った▼莊子の「養生主篇」に、魏の恵子の御前で、ある庖丁（ホウテイ）が骨・筋・肉の隙間に無理なく刀を入れ見事な刀捌きで牛一頭を素早く解体して見せる記事があり、この隙間を「余地」と呼ぶようになったとのことである▼利害関係が極めて厳しく、正確さと迅速さを極限まで求められる現在社会において一見無駄に見える隙間や余裕に価値を見出すことが次第に難しくなってきたように思えてならない。しかし、モノや事柄、考えや理論の間にあるゆとりこそが、ことが成就していく過程で大きな役割を果たしている▼教育においても、目標を掲げ、綿密に計画し、着実に実行していくことは大切である。しかし、教育の主体は人である。実践の過程における余地、つまり、ゆとりにも十分心したい。もしかすると人間関係の軋轢に起因する諸課題の克服にもつながるのではないかと思う。

ひとこと

あいさつで、学校、地域を元気に！



愛媛県校長会 副会長 垂水 勉

『おはようございます。』  
『おはよう。』

学校横の十字路で、地域の方が毎朝子どもたちの登校指導をしてくださっている。ハイツチをしなから一人一人に声をかけ、子どもたちを迎えている。いつもの子どもたちの朝の登校風景であるが、本当に楽しそうである。

あいさつを特色にしたり、教育の柱にしている学校は多いと思う。本校でもあいさつ、清掃、歌声日本一を合い言葉に、日々の実戦に取り組んでいる。その甲斐があつてか、地域の方々や来校者には、あ

いさつの声が大きいですねとか、学校がきれいですねとか褒められる。本当にありがたい。今の子どもは人間関係づくりが下手だとか、社会性が身に付いていないとか言われるが、朝のあいさつはその意味でも大事である。校内には「挨拶とは、心を開いて相手に迫ること」と書かれた掲示版が掛けられており、休憩時間には生徒の明るく元気なあいさつが飛び交っている。まだまだ満足というところまでは至っていないが、そのような学校での活動が、地域での実践に繋がってくれることを願っている。

校門のところに毎日立っていると、いつの間にか小学生や高校生、そして道行く大人も気楽にあいさつを返してくれるようになった。継続は力なりである。

今日もその元気なあいさつの声を聞きながら、それに負けじと子どもたちを相手にあいさつを続けている。

(松前町立岡田中学校長)

学校紹介

No.164

砥部町立高市小学校

心豊かになれる里、高市

高市小学校は、伊予郡砥部町田広田村にある児童数十五名のへき地小規模校です。

本校は県内で唯一、山村留学制度を活用している学校です。地元の児童三名と山村留学十二名が学校に通っています。魅力ある教育活動を求めて山村留學生は、遠くは神奈川県や岡山県、福岡県など全国から来ています。

では、数多い本校の特色ある行事の中から三つご紹介します。

まず、五月に実施する「こどもの日まつり」です。これは春の運動会のような行事ですが、種目に出場するのは児童だけではありません。地域の方や保護者の方、本校を巣立っていった方、いろいろな方が出場します。そして、本校の子どもたちを中心に運動場に歓声があふれます。最後は、来ていただいたみなさん全員で記念撮影をするのです

が、みんな愛顔満開です。

次は「高市橋で会いましょう」です。これは、地域の特色ある産業である林業にふれる体験学習と地域めぐりを行う郷土学習です。林業体験では、事前に地域の方に来ていただき、林業と高市の環境保全についてお話をさせていただきます。その後、校区にある林業の現場に行き、実際の伐採や搬出等の作業を見学したり、オペレーターの方にサポートしていただきながら丸太切り作業をしたりします。この里だからこそできる体験学習と言えるでしょう。

最後は「オペレッタ」です。毎年、三学期に行う学習発表会と地域の福祉施設で公演しています。子どもたちの創造力、表現力、協調性等を大きく伸ばす活動となっています。今年度は「かさこじぞう」を上演します。子どもたちの真剣な演技に、見ている人の

心は動かされることまちがいないです。

ほかにも、地域の方とのクローケー交流会やしめ縄かざりづくり、高市川の生き物調査や県総合科学博物館の方に来ていただいていたのアサギマダラの学習など、たくさん活動があります。

これらのどの活動にも通じているのが、自然豊かな里やそこに住む方々との絆です。そしてこの里がもつ温かさや教育資源が子どもたちの心をさらに豊かに育みます。一度ぜひお越しください。



「こどもの日まつり」での記念撮影

文教俳句

一俳句ポストより一

秋高し子供ら神輿担き上ぐる  
立ち話金木犀の匂う道  
何もなきことが幸せ小春風

内子町 小野植元幸  
西条市 高橋 和  
松山市 姫野だるま

(教諭 山内 貢)

題字に寄せて

げんはしん せいなり  
言心聲也



愛南町緑小  
教諭  
西平千恵子

「言は心声なり」は、前漢の学者揚雄の言葉です。実はこの後に「書は心画なり」と続きます。文字通り、言葉はすべて発した人の心の声であり、同様に、書いた人の心の絵であるといった意味です。最近の子どもたちは、ゲームやスマホなどではつながっていても、自分の気持ちをはっきり言葉にしたり、文字にしたりして伝えることは少なくなりました。その分人間関係が希薄になりつつあります。人に恨まれたり、嫌われたりするの言葉、人から信頼を得るの言葉です。教師として、心の声をしっかりと言葉で発する子どもたちを育てたいと思います。

地区教育会  
だより

松山市教育会

支部活動の  
活性化を目指して



松山市教育会  
第1ブロック理事  
渡部 英綱

松山支部は、小学校区別に活動をしてきた。近年、会員減少や高齢化で、活動が低調になりがちといわれる。そこで、五五支部を九ブロックに編成し活性化を図っている。

第一ブロックの構成は、番町・八坂・東雲・清水・味酒・姫山地区である。平成二四年度は、歴史探訪を兼ねて道後地区などを歩いた。

平成二五年度は、定期的な活動の場を設け、会員の参加を呼びかけた。毎月第三水曜日を「わいわい三水会」と名付け活動を始め、活動の内容を知らせるため、毎月会報を発行した。この年の参加者は、延べ九六名であった。

平成二六年度は、学校とも連携し、小旅行や新年会など



を含めて二三回実施できた。その結果、年間参加者が前年より五一%増となった。二月に翌年の計画を立て、四月から実行に移してきた。

今年度は、学校との交流をさらに増やそうと、学校の手伝いや研究会への参加なども取り入れている。

春の植物観察、地域の歴史探訪、句碑巡り、潮流体験、伊予灘列車の旅、三瓶ジオパークなどは、車椅子での参加者もあり大変好評だった。

今後の課題としては、  
① 各支部との連携の在り方  
② 会員相互の意思疎通  
③ 高齢者・身障者の支援  
④ 参加者を増やす

が挙げられるが、協力しながら進めていきたい。

ローカルピックス

今、二宮忠八が熱い！

明治二四年四月二九日。ライト兄弟の飛行実験に先駆けること一二年。飛行の原理を追究し、模型飛行機による動力飛行実験に成功した人物がいた。二宮忠八、二六歳。彼の大空を飛ぶ夢が詰まった資料室が、八幡浜市立市民図書館内にある。

資料室内には、忠八が晩年に暮らしていた京都府八幡市にあった住居の一室が移築復元され、当時の生活の様子が再現されている。また、色・形・用途にアイデアが詰まった「忠八凧」と呼ばれる凧や忠八自作の飛行器模型も展示されている。この「鳥型模型飛行器」は、船のスクリュールからヒントを得たプロペラと滑走用の三つの車輪、聴診器のゴム管を動力としており、飛行機マニア垂涎の逸品と



言っても過言ではない。

八幡浜市では、彼の偉業を称え、毎年四月二九日に忠八翁飛行記念大会を開催している。県外からの参加者も年々増え、ゴム動力プロペラ機やカラス型飛行機などの滞空時間を競い盛り上がりつつある。二〇一六年の七月には、忠八の生涯をたどる市民参加型のミュージカルも上演される予定である。今、八幡浜、二宮忠八から目が離せない。

文教月報編集協力委員 宮本 由美  
八幡浜市保内中教諭

足跡をつづる。私を記す。形に残す。  
あなたが主人公のドラマを未来に伝えますか。

受賞作品  
多数制作

本づくり応援

プロのスタッフが校正作業をサポートします！  
プロのデザイナーがデザイン力を発揮します！

- 規格・装丁のご提案 ●編集方針のご提案 ●レイアウト見本のご提示
- 原稿作りのアドバイス ●予算のお見積り ―その他、ご相談承ります。―

ご注文・お問い合わせは 印刷営業部 TEL (089)945-0112 FAX (089)947-6073

SEKI セキ株式会社

松山本社/松山市津野町丁7-1 TEL:089945-0111  
東京本社/東京都中央区本町2-2-2 TEL:033377-1230  
支店/大阪・鳥取 営業所/名古屋・鳥取 http://www.seki.co.jp

# 特集 私の平成二十七年

## 愛媛県に採用が決まって



小庄中之市中央四国  
教諭 阿部 千愛

私にとって平成二十七年は、大きな変化の年になりました。私は、昨年度まで岡山市の小学校で教諭をしていましたが、採用試験に合格し、故郷の愛媛に戻って来たのです。これまで帰省は盆と正月くらいでしたが、今では土日にもふらりと実家へ戻る事ができるようになりました。これまで県外に居てなかなか会えなかったこともあり、家族も喜んでくれていました。

の方言はただ今勉強中です。しかし、大変なこともあります。私にとって今回が初めての転勤であったため、一期の初めは慣れずに辛いこともありました。しかし、困ったときにはいつも優しく話を聞いてくださる周りの先生方、クラスの子どもたち、学年問わず声を掛けてくれる子どもたちとの関わりの中で、支えられ、励まされて過ごすことができました。「岡山県から愛媛県へ」というのは大きな変化でしたが、故郷で教師をするという夢を実現することができ、毎日充実した日々を送っています。

これから、困難なことにおつかることもあると思います。先輩の先生方のご指導を受けながら、自分らしく頑張っていきたいです。子どもたちの笑顔に囲まれて、愛媛県の教員として日々前進していきたいと思います。

四国中央市に採用が決まり、先生方や子どもたちの話す言葉が馴染みのある伊予弁であることに、愛媛に戻ってきたのだという実感と嬉しさを感じています。(四国中央市

## PTAの卒業



小止波市今治  
教諭 田窪由香子

平成二十七年三月、下の子が小学校を卒業した。保護者としての小学校のPTA活動が終わったのである。小規模校だったため、地区や学級の役員を五年させてもらった。教員として協力をお願いする立場だった自分が、保護者として参加することに戸惑いも多かった。

しかし、いつもと反対の立場になったからこそ得られたものもたくさんあったと思う。最近はやがて役員改選の時期になると、次代を捜すのが大変だという話を聞くことが多くなった。けれど、教員のみなさんには、ぜひ保護者としてもPTA活動に参加してほしいと思う。両方の立場を知ることが、教員としての大きな糧になると思うからだ。そして、もう一つの卒業がまもなくやってくる。上の子

は現在高校三年生。一つ一つの学校行事が最後になり、制服も、夏服、合服と着終えた。インターハイを最後に六年間続けた部活動も大きな区切りを迎えた。インターハイでの好成績は、六年間応援に励んだ母にとって、大きなプレゼントとなった。大きくなっていくわが子に頼もしさを感じるが、寂しさも日々増してきている。学校教育の中で保護者という立場でなくなる日も、もう間近だ。完全卒業まであと五年。十分楽しんでいきたいと思っている。

## そうだ、山へ行こう



小窪市山松  
教諭 篠原 邦博

七月二十八日午後一時、山梨県の南アルプスにある標高三千百九十三mの北岳頂上に立った。山頂では、父の日に娘がプレゼントしてくれたモンベルのポロシャツを着て記念撮影。「これで今回の山歩

きの目的はほぼ達成したな。」と思う瞬間だった。翌日は、間ノ岳(標高三千百九十m)への縦走。天気が良ければ左手に富士山を眺めながらの絶景の稜線歩きを楽しめるはずだった。しかし、実際は立ち込めるガスで視界二十mほど。寒さの中での登頂という残念な結果になった。一番の心残りである。それにしても、北岳は日本有数の高山植物の宝庫である。とにかくどの花も、個性豊かに美しかった。花にはあまり関心のない私だが、かなりの枚数をカメラに収めた。登るのは何とか耐えられたが、下るのは特に辛かった。体ポロポロ。白根御池小屋までの急な斜面を一步一步降りながら、「本当によく頑張ってくれるね。」と、自分の足の裏を愛おしく思った。しかし、家路に着いた頃からその辛さをだんだんと忘れ去り、今では頂上での気持ちの良さだけが印象として残ろうとしている。この甘美な記憶は、はなはだ危険である。忘れてはならない。山で頼りになるのは一に体力だという

ことを。体力に見合う山、もしくは山に見合う体力づくりをお勧めしたい。

山小屋に三泊し、加齢臭ふんだんの登山バスに揺られ、到着した麓の温泉施設で四日ぶりに風呂に入り、ようやく人間社会に復帰した。

### 人命救助の一年



小滝白 大洲市長  
新田 星児

今年の新年のちかいとして、「本を五十冊以上読む」と「ウォーキングをする」の二つ

を立てました。わたしにしては珍しく、今日まで続けることができています。

ここ何年かは新書を読むことが多く、知識の蓄積に精を出していました。新書は、章や節が割と短く区切られていて、読むのが多く、短時間読書に向いています。同時に複数冊読んで、飛ばして読んだり、戻って読んだりしても、特に不都合はありません。読んだ本は、もう何年も前から「勝手に回し読みネットワーク」と称して、友達や先輩諸氏に送っています。

### 祝 受章・受賞おめでとうございます

#### ◇瑞宝双光章（秋の叙勲）

- 小池ムツ美様 72歳 元伊予郡松前町立北伊予中学校校長 松前町
- 菊地 俊樹様 70歳 元西予市立宇和町小学校校長 西予市
- 池井小夜子様 70歳 元八幡浜市立松蔭小学校校長 八幡浜市

#### ◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）

- 中野 覺夫様 88歳 元大洲市立久米小学校校長 大洲市
- 高橋 和彦様 88歳 元西条市立神拝小学校校長 西条市
- 赤松 豊様 88歳 元東宇和郡野村町立野村中学校校長 西予市
- 石城 弘様 88歳 元南宇和郡城辺町立深浦小学校校長 愛南町

#### ◇人権擁護委員

- 菅野 胤子様 72歳 愛媛県人権擁護委員連合会子ども人権委員長 東温市

かけに小説中心の読書生活になりました。寝る部屋に二冊、こたつの部屋に一冊、ごはんを食べる部屋に二冊というように置いて、そのときの気分で読み進めています。ただし、登場人物がごちゃごちゃになるのが弱点です。面白い本はすぐに読み終わりますが、そうでない本は一年くらいかかることがあります。

サスペンスでは、先が気になって、ちよいと後ろのページをめくることがあります。

新入生の入部が気になる。私が指導している女子バスケットボール部は、その昔、県で何連覇もした伝統ある部で、地域にはミニバスのチームもあり、部員不足とは無縁のチームであった。しかし、ここ数年は生徒数の激減により、四、五名程度の入部で何とか活動している状態であった。入部が少ないことは覚悟していたが、今年度は入部ゼロという最悪の結果になってしまった。

それでも二、三年生九名のチームは何とか市大会を勝ち上がり県大会へと駒を進めた。その県大会も終わり、夏休みからは二年生四名の新チームがスタートした。彼女たちと話し合い、秋の大会へは臨時に助っ人を借りてでも出場することにした。幸い本校には男子チームがあり、練習は合同で行うことができた。

### 私の平成二十七年



中瓶三 西予市教諭  
高市 秀人

四月に入ると、部活顧問は

練習試合も近隣の学校と合同チームを組んで行った。応援部員の二名も九月からは一緒に練習に参加してくれた。迎えた新人大会。勝利を目指して必死に戦ったが、力の差は大きく大敗した。顧問と

して悔しさはあったが、何とか出場できた安堵感も感じた大会だった。

少子化の影響から逃げることはできない。部員たちの夢や目標を何とか叶えてやれるよう、これからも工夫と努力が必要だと感じている。二十七年度はまだ続く。



**愛媛マラソン**  
2016.2.7開催

参加される教職員の方にTシャツを進呈しています。  
詳しくは下記までお問い合わせください。

教育振興事業  
福祉事業  
共済事業

公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛媛支部  
〒790-8545 愛媛県松山市祝谷町1-5-33 エスポワール愛媛文教会館内  
TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357

# 第四十三回愛媛県教育会俳句募集入選句

協賛 愛媛県学校生活協同組合連合会

## 一般の部

投句者 三二名 投句数 六四句

### 近藤良郷先生選

#### 特選

一草庵夏萩揺るるばかりかな  
 (評) 山頭火の一草庵での句。彼は後年放浪俳人と言われた。その庵の跡には、夏萩が揺れていた。作者が彼の寂しさに触れた一瞬であった。

#### 優秀

歌好きの母の遺影や蟬しぐれ  
 嫁連れて孫島に来る秋彼岸  
 今治越智 渡部 元子  
 宇和島 千葉 城圓

#### 佳作

血圧の下がらぬままや夏初め  
 夏休み妻は介護に追はれけり  
 月報に残暑も畳み込み配る  
 水打つて勤め帰りの子を待ちぬ  
 廃校の母校裏庭糸蜻蛉  
 コスモスや吹かれて色を重ねあふ  
 秋深し山門に崩ゆる大わらじ  
 ふるさとの鉄路一筋彼岸花  
 砂遊び幼児の肩に赤とんぼ  
 風花や旅立つ棺に筆納め  
 伊予 神野 正憲  
 西予 兵頭 昇  
 松山市 宮田 頼行  
 八幡浜 谷本 澄子  
 今治越智 森 ユキ子  
 今治越智 武田 茂則  
 松山市 森田 章夫  
 宇和島 池田多津子  
 今治越智 杉浦 幸男  
 西予 村井 理香

### 吉田晃先生選

#### 特選

ふるさとの鉄路一筋彼岸花  
 宇和島 池田多津子

#### 優秀

歌好きの母の遺影や蟬しぐれ  
 嫁連れて孫島に来る秋彼岸  
 今治越智 渡部 元子  
 宇和島 千葉 城圓

#### 佳作

縫ひ立ての赤い前かけ地藏盆  
 表札は息子の代や春迎ふ  
 鳴きやみて飛び立つ蟬の潔さ  
 廃校の母校裏庭糸蜻蛉  
 廊下には検診待つ子秋の雨  
 まず夫の思い一言年酒酌む  
 芥川賞読む月鈴子聞こゆ  
 書初めに「前」を選し子の志  
 門松の向きなおしては好々爺  
 花よりも花を眺める母を見る  
 四国中央 片岡 照代  
 八幡浜 谷本 澄子  
 東温市 渡部 洋美  
 今治越智 森 ユキ子  
 伊予 藤井 克也  
 新居浜 永易まるみ  
 松山市 森田 章夫  
 西予 谷岡美奈子  
 西予 浅野 健一  
 松山市 池田 尊之

## ジュニアの部

応募校 三三校 投句数 六四五句 (校名下の数字は学年)

### 高山佳子先生選

#### 特選

大声が校舎にぶつかる運動会  
 (評) ぶつかったのが「大声」だなんて愉快。自分、友達、家族、地域の人の声が、校舎も心も揺さぶった感動の大運動会です。

#### 優秀

青い海背泳ぎで見た空も青  
 大花火声といっしょにちつていく  
 うろこ雲ひいばあちゃんのつえになる  
 道後小四 小田宮一花  
 余土小三 田中 花凜  
 遊子川小三 山本 琉翔

#### 佳作

せみの声朝からつづくコンサート  
 船木小四 石川 心優

## 愛媛県教育会 積立年金制度

現職会員の皆様！  
 老後のゆとりある生活のために・・・  
 自助努力が必要です。  
 月々2,000円から積み立てがはじめられます。  
 年2回見直し可能！！

※制度内容の詳細については、パンフレットをご参照ください。

公益財団法人 愛媛県教育会  
 電話 089-945-8644  
 MY-A-15-他-007260

## 啓林館

### 尋常小学算術 (緑表紙)復刻版

広島支社  
 〒732-0052  
 広島市東区光町1-7-11 広島CDビル5F  
 TEL 082-261-7246

尋常  
 小学算術  
 第六学年児童用  
 下



文部省

選者紹介



俳誌「渋柿」顧問  
近藤 良悟

元小学校長

元愛媛県俳句協会松山俳句協会理事

俳号「良郷」

東温市在住



俳誌「水煙」元同人会長  
吉田 晃

元中学校長

日本学生俳句協会愛媛事務局局長

松山市在住



高山 佳子

松山市立さくら小学校校長



池田 尊之

松山市立道後小学校教頭

はかまいりせんこうあげてごあいさつ  
まんまるのきれいなつきとおかあさん  
流れ星一つ二つの願いごと  
客席の視界をはみ出す入道雲  
梅ぼしを食べる楽しみ一年後  
クマゼミよおれのねむりをじゃまするな  
なつみかんかごいっぱいのお手つだい  
曇り空かえるのチャイムで雨がふる  
なつやすみしこくみたいなくもみつけ  
昼下がりとこまで続くひつじ雲  
秋の空愛犬ひっぱる散歩道  
長袖を急いで探す秋日和  
カタログで新茶をえらぶお父さん  
押入れのほりかぶった麦わら帽

金栄小二 大隆 亮佑 凛  
堀江小一 一色 海翔  
和気小四 弓立 樹  
垣生小五 橋田 美帆  
道後小三 田中 伶汰  
たちばな小五 重松 夏樹  
石井北小二 中野 璃子  
双葉小四 田邨 大和  
姫山小一 前川 宮下 泰暉  
東谷小六 和氣帆乃加  
肱川小五 赤松 海斗  
喜佐方小五 薬師寺晃久  
立間小三 田中 俊太  
重信中二

池田 尊之 先生選

特選

おとうとにないしよでたべるものあじ さくら小一 片淵 陽彩  
(評) 独り占めしてこっそり食べる桃は甘くて、いつもよりおいしく  
感じられたことでしょう。「ないしよ」という言葉から「桃の味」  
のおいしさが一層伝わってきます。

優秀

あざりととりバケツの中でしりずもう 堀江小二 片山 珠吏  
ぬけたはのまどからとびでたおそうめん 垣生小二 北代 唯愛  
がっこうまでずっとさかみちつゆのあさ 東谷小一 中野 葉流

佳作

田うえしてあたりいちめん水かがみ 高津小三 楠橋 東起  
じいちゃんのおはかでひまわりわらって 和気小二 山本 竜成  
たいふうにだいにプリントさらわれた 余土小一 三好 創哲  
にじわらう二百球目の大当たり 石井北小五 田頭 一晟  
去年より小さく見えるプールかな 双葉小五 居林 怜果  
おとこたびサーフィンどきどきこうちまで 姫山小一 吉岡 空良  
おおさはり一面緑の海になる 広田小四 上本 結香

平成27年度 第43回俳句募集応募状況

ジュニアの部			
校種	地区	校数	応募数
小	居山	10	17
小	浜市予市	10	341
小	温浮洲	11	9
小	和宇山温幡	11	26
小	大西宇南松東八	11	19
小		11	38
小		12	8
小		12	111
中		12	18
中		12	7
中		11	7
中		11	44
合計		32	645
(参考) 26年度		23	554
(参考) 25年度		21	462
(参考) 24年度		22	655

一般の部			
地区	人数	地区	人数
四国中央	1	伊予予予	2
新居浜	4	内八幡	1
西条	1	予予予	1
今治	6	和	8
松山	4	宇	3
東温	1		
合計			32
(参考) 26年度			40
(参考) 25年度			24
(参考) 24年度			26

持ち上げた手のその先の稲光る  
秋の朝上着をとり帰るぼく  
どっこいしよおろせばあせのランドセル  
兄弟でおニューのつりざお父の日に  
虫とりあみラケットにかえボール追う  
灼熱に焼け付く跡や終戦日  
弟の勉強手伝う木下閣  
練習の汗の分だけ伸びた距離

明神小六 山岡 紅葉  
肱川小五 二宮 生  
立間小二 平山 湊大  
中浦小四 菅原 康汰  
内宮中一 一色 裕人  
松山北中一 山本 千紘  
重信中一 森本 大陸  
青石中三 伊藤 優花

入選者の賞、副賞

	ジュニアの部(県学校生協賞)	一般の部
特選	賞状、辞典	賞状、当該俳句入り色紙(大倉可貴先生画)
優秀	賞状、筆記具	賞状、筆記具
佳作	賞状、筆記具	賞状

ふなとスケッチ

No.384

漁港大江港



新居浜教育会 OB 秋月 京子

新居浜市の大江港は漁港です。昔からの素朴な風情を感じさせます。周辺には化学工場のエントツやタンクが建ち並び、工都新居浜に発展した光景が重なっています。

かつては、美術部員を伴って写生によく来ていた懐かしい場所です。朝の漁を終えて、ゆっくりと風に揺れる漁船。海に映る漁船の姿や波の動きが面白



く、しばらく眺めていたものです。大江漁港は、私の心の風景の一つなのです。



俳画・水墨画教室 佐々木ゆかり作

ご冥福をお祈りします

Table with names and ages of deceased individuals, including Chikawa, Nishimura, and others.

お知らせ

◆「えひめ教育の日」関連写真

点をはじめ、各参加校の優れた作品を、文教会館、愛媛県庁ロビーで展示しています。また、大会リーフレットでも紹介しました。

「えひめ教育の日」関連写真 真の募集に、県内六七校より「わ」をつなぎ愛顔はじけるえひめっ子」をテーマとした作品一三八点をお寄せいただきました。その中から「上手だね！」「力を合わせて」「つながれわ」愛顔がいいでしょう」の各大賞、優秀賞五



○上手だね！大賞 松山市立浅海小学校



○つながれ「わ」大賞 西条市立三芳小学校



○愛顔がいいでしょう大賞 今治市立大島中学校



○力を合わせて大賞

八幡浜市立双岩小学校

○優秀賞

- List of award winners including '運動会PTA綱引きいざ！出陣！' and '子ども川狩り'.

西予市立大野ヶ原小学校

補聴器 取扱いのご案内 学校生協. 組合員様のご家族で、耳の悩みをかかえていらっしゃる方はいませんか？ 学校生協ではメーカーがご自宅までお伺いし、聞こえの具合を測定してお客様の耳にあった補聴器をご提案します。店舗まで出向く不安もなく、安心してご相談いただけます。 提携会社 シンコム(株) 取扱メーカー オーティン ジーエスサウンド シーメンス スターキー お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会 電話 (089) 925-0555 または 郡市学校生活協同組合

眼鏡市場提携のご案内 学校生協. 愛媛県学校生協は眼鏡市場と提携店契約を結んでおります。 組合員様は、店舗にて勤務校と組合員様氏名をお伝え頂きますと、現金またはクレジットカードでお買い上げの際に、5%割引が適応されます。 (補聴器は割引の対象から外れます。) お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会 電話 (089) 925-0555 または 郡市学校生活協同組合